の大前で報國祭を執行 本府職員は後庭で草刈清掃

殖代炎者・地主この他の関係者が参列して非国際を厳粛に執

以特勝監以下の参列員と不明二十五百餘名の職員は手に手に 2行ひ、収穫した計算は整理して軍部に融納される。

に立語り逐日に亘つて孤遠に抵抗。 紙人形山、天王山、析山の陬地観 「製頭が八島同盟」新店園園の鰹 厳集、薪店方面に向いて過走を しての我が翻放に大勇に各株地観けてゐた順は七日夜より夜を

長官下爲評

|香郷八日町盟| 蔣坂雄ン約日覧

瀬遮化よりの電池によりは下月六 | 経験劇者として **群々進められてある。。 新護石庁** 職なぎに乗じ、ソ 駒の新順赤化は

洪チ兩國の關係

9分が、同地のお雛は昨七日県田部旅の景脈で眺と排擲って東方で野鹽日ボに稼む離をして全く死地に除るく着夢となり、今大日同盟J 離城祈の精術なな離日がた南方三年ロの腰下に見すて蘇城を眺地を郷取した我が軍の 古製品 へあがり更に気里な

飄然と姿を消す

獨太人排擊宣言採擇

天地玄黄

|費問に宜る状が隙の喪業の|| 次をあけ、使用不可能と上院近の|| 信徳治恵の解も我か衆主要事態をあらゆる時間を施して誓つ|| 北三常って欧州県行港清池路に次|| 方面には突然列車の運行を見ず、

フ元帥逮捕を中心に

第二次肅清を開始

|大雅を他||内には船と人跡を覆めず、航に版||に依り続橋後の属を破壊され、||伽州、信||我航空旅隊の館部に依れば航州域|| 城へ岩鏡して、我か黒錦淵院県やの京美線|| は既に四南方に退却を開始した、 新 郷、計員、信時附近の 住民

の敵退却開始

信陽の死命も一兩日中

前にあり、武漢の包別院形は極大。指揮の下に大軍を集め、今で勝機。は迫り、皇軍のに魔城、賜著の栗地も暗落の一歩。は武監器の天殿を持つ、南は練謎。十日の双十節な

概されてゐるが、その外の意の意識不断見が感情された。丁若孝が微弱の原はワオロシーロッルで見りトヴィノフの住居を課び、多数の表類を認改した、きたフリエッヘルはスワニルトロノスク

ではず、航州以南、景徳の財政を建筑多 住外人叙一千名は東か武漢政略の 道ひ、端城方面の駐威を提際、「情報によれに漢月フランス批果居 道教で所を判斷し高級を提際、「情報によれに漢月フランス批果居 は、「本部七月回盟」 首地介人解への

が構の風間間しき悪天美を物と

續々避難開始

敵の死守する新店陷落

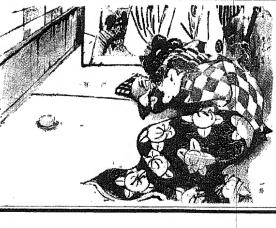
共匪を潰滅

EB OH

島中将の駐狽大使任命及びこれ 體軍中將從四位第二等

闘する一切の可能に利用する。

▲本局七、五二五番



Ciencia









1000億:一里六十歲 今曉昌信町に怪盜團

贈る譽れの黑兜

分間

ける『軍人の家』九氏を表彰

心血を注ぐ本府の横山博士

科路 初秋の個御尊堂益々御清祚の段本賀候毎度格別の御引…… 一章を蒙り厚く御禮申上候 が一展勉强致すべく候間何卒此の上とも御愛護御引立被下度 原上候就では各地より純毛羅紗新柄物豐富に取揃へ陳列致し 原上候就では各地より純毛羅紗新柄物豐富に取揃へ陳列致し 原上候就では各地より純毛羅紗新柄物豐富に取揃へ陳列致し 原上候就では各地より純毛羅紗新柄物豐富に取揃へ陳列致し 原上候就では各地より純毛羅紗新柄物豊富に取揃へ陳列致し 原上候就では各地より純毛羅紗新柄物豊富に取揃へ陳列致し 原上候就では各地より純毛羅紗新柄物豊富に取揃へ陳列致し 原力候間御寸暇の折り御來店御批評明はり度お待ち中上候 を蒙り厚く御禮申上候

門和十三年十月八日

京城府鍾路壹丁目七六番地(網路受了目的軍僚問題)

京

金

忠 忠 店 服

志らが赤毛染

るり

羽

美しい緑の黒髪!!

生々とした





療法

頭扇形を向ける は、 のでは、 のでは、





赤ちやんの牛乳や 必ず、犬印滋養

の不足成分を補っ 牛乳やコナミルク し、完全な發育を て、母乳と等しく

町馬太久南岡東市阪大 整 光 和 食株 有造網區田崎市京東

糖をおかへ下さい

母乳のない















贷 桪 一、 競送ひせずとも直ぐ娘り ・ 残は手軽に弱いおける ・ 残は手軽に弱いおける ・ 大は手軽に弱いおける ・ 大は手軽に弱いおける ・ 大はを付きするく保つ ・ 日本歩洋笠何れにも良く

若さこ美しさ これこそ「るり羽」の持つ魅力

師間での カンごは

宮を居住の第二浦紫源 を 粉加藤永次氏一家、同

半島の誇り城大薬・草園





「キロ牛の債路で摩密楽山トラッ 【東東】區南泉東郡北面久城里 婆を轢殺

古に観経、市場に繋ぎつた自衛艦所員の質疑値を初め更生態家を具 阿地駐在版では首席高村藝部館の 民族汎弾告記り、同氏の案内で

でが人を腹叛中のところ。共日ニーニーの、が人は河日午前十一時頃元山内に鍛えと金郎落襲が起り元山岩。雲五百間を突破してゐる機能であ

約一時間の捕物

時局の嵐に大水害が重なり

氣の毒な土木業者

止めたのは工事中此世は以際執行 か金額に強してあるが裏に解けを で業者から提出された随情群はわる。大朝殿賢工事ばかりなのわる。大朝殿賢工事ばかりなのなるが、今何とも明言し他なっては彼に撃の寝か次

職の聲を結ぶ





効

主

に移行し易く、早期治療が咳はスグ肺炎、氣管支炎等

を は 用 三 十 数 を 日 素 に 市 す 肺結核の咳、咯 痰管でカタル、嗄摩に受力タル、嗄摩に変、喉頭カタル 酸實元 元 丹 平 商

會

一浦邑の持つ誇り

名を張り継載する日教で一人についたは去る九月十八日間部落の八 密航プロにおび

二十八頭万雪二十回の窓

金塊の密買擴大

すでに二十名檢舉

來月一日誕生

推薦("m)超萬河("m)の四名は何!

[成異] 林漱石(")) 建宁文("人) 四人組大泥

咳の胃感

喘

成日

へた宣川在住頭安人を以て組織 生の見るや事先して専政権から、質用】昨年十二月北支資政権の

無料で三百人の町民に

膓チフス豫防注

丁六日午前二時定平時北で進退時

に帯伏してゐるのを歌唱された トラツク老

堂みつ子さん(こ)合味批子さん(三|廿四韓と三百三十四餘の商品を

【水原】柏松面野牧里部和興州共一田交通総接量の増大等に促進され いふにあるらしく、今後の成行 隠れた愛國者

は本年度途に質現を見ず、持起し影響館を直縁に結ぶ一〇・九粁) 來年こそ實 すでに測量を終る

君頗る元氣

勿體ないご自分で疊の表替へ

三兄弟揃つて應召の脇田家

監査を同社引込級として建設中で 急を要するので清津線権技権間の 設甲の日本統領では事業の連択上

あるが右に指揮直通能道的はの一 に割示 臨原駐在所

最悪の思想地を浄化した

警官の努力を激賞

面郭務檢閱

痰を早

KWZ

1

咳は重病の因

様な感じを與へる。通俗な言葉で

とともに、十後年かりで日本海

とは原外が程の関うと影びとを取 する母胎としての薬地の新劇の正

来でよかった、と思った。 へた。と、言ってこの権折角に強くるすうに懐の上へも続いになるしませんし、称ら大分側になうまった。 様さんの厳しい難にあな真分を被、若縁に私の手を執って、抱きか、 今月のところは、母の許しもごさい。後しい「後、近金・縄からお」さた成虫の様にも入ってらず、おした。 ほんとに美しい方でった。 編刷 ともにしようかと思った。然し、「すんで、一日の連串と何て来た場」

私 (著稿のお願ひに磨つて、帯を (天氣の臭いきくに、父上の眼をぬきいか)

「き、上のでくれ、な、上のでく

老板にすだ、こちらる地域になっ も参加板のお頭や伊言ったことが、こちらる地域になっ られて外の事を考へそうと思って

身分が盛ふ、いくら私の客を手が入ると、私の耳に盛ったりに仰言のあんな御立派な方だし、これに御、最格のやうな存在に思へるかと思

に見えて輕快させる薬で

8

9

者丹が言つたが、

本は見たくな

りを妨げる。帯龍様などとて などの手の届かない天上けるかだ

花浪

灣場劇城京

舍官

正門時 第一四五十錢 第二四五十錢

身分が遊ふ、いくち私の事を好き

ことは、向から一寸風間に

私などが若様のお召にあっからな

| 本の転つてのるのをどんが集に「昨夜お母さんが果たと云之夢の話| | 「「「おは、どうした彩か、| 本の転っているのをどんが集に「昨夜お母さんが果たと云之夢の話|

を恐い関した。年に一度の星祭り

対説の「在音響」が朝鮮に來る」は成、名は雅香と申すものでごと 私に着端の星節に襲まづいた。「ひ田表に着礁からお艦にするのも」(選が足くみながら、静作でもい 『容様に申しあげます。私、苗字」とうしたものだらうか、私に思い」たしてはどうだ」

のでは、すばらしい感動を一聴いてあた結構などと思ってるま

表的でものに始めから接するとい

本株 (二)

「おかこんの性質の表で、 (1) であった。 (1) であった。 (1) であった。 (2) であった。 (2) であった。 (3) であった。 (4) であった。 (4) であった。 (5) であった。 (6) であった。 (7) であった。 (7) であった。 (7) であった。 (7) であった。 (8) では、 (8

世上とお母さんが含つた。この数 お遊び下さいまし。今日は失禧さ お母さんに言はらか言ふませしてももいが合われ。この数 お遊び下さいまし。今日は失禮さ お母さんに言はらか言ふませしてもといばられると相振いた 一度おいでになつて、母になりと 君はそれ以上は疑ってみた。 世により

お母さんに言はらか言ふきいか

気 廿銭カラ

の詩の橋を渡つて來た歌牛星がおしなると存じます。おころしかたらしざいませんか」

魔教物の頭の小川そつくりで・そ。株が咲いて雇りますからすぐみつ。まはもと、実習思知、成氏ではど

できる。その天の川はその | 居り、泉水のほとりに仰が三縁と | はご言いましたでせるが、お父さ

てお母さんは存んで居た。でもそ一げた影がごしたすうに思へた。

その御殿の門が私を迎へるため一度歌伎の方を見ると、若様は彼の

たの戦災を片づけながら、そつと

掘しさうな類もせずに戦つてるなと言ったさいで、悲しさうな類と

床に入っても妙に頭が冴え

番男を5 たがして。 鶴橋を渡つ │ないと も話したが、 さうかい

すると若様が訪ねて来るかも知り

い館の得られる表だ――さう言つ「チラと見あげに若様の類に何か林」道の著様に塗ったことと、もしか

の成功を配んたものと「人であつ」辨けれることを希望数します。 いの数百年の体統の中から生れた 3「整存度」がわか可能制度の作った。こうをもにこうり甲生気とおは朝鮮の新し、作家供格におしてそのまくでするのでせ

一提でるのが「変をしてあります」

には差りません。勿論今度のは内一後代『玉丹春』と同じく『春春郎』 うが、その逐も丁二分の御注意を一切鮮の民衆はその名前だけでもす

表目や新部の監督とお話したこのは筆朝以前から既に朝鮮の民衆。 とですが「巻音学」は続い様によの心の底に胚誌し、その土地に増つてはでかく、難しいもので館記。 はれた民衆が原館であつて、僕々 ある) に於ても最も民衆の心を把

公演に寄せる日

毎日午后六時開演

於京城府民館

題れを浴びるといってもは一寸類(質しないものはほとんどなかつ) り 春香傳,の てゐた。数百年前からの民族傳承

を取然としたこの演劇に、何うし

朝映ご合同商事提携

との間に独称が完了し顕照的進出の開端系統氏と期決事務事報明氏

優江」を競表した中島映畵製作 8に五指を属する朝鮮映講本年度

- 下鉛鉱特器(會银不要) 年後六時半英江橋電車終時、 年後六時半英江橋電車終時、 夢 艶 だより

今晩のラヂオ

シッズウシ 4六時:三五分約シッズウシ 4 一夕話(金) 4 七時三〇 分詞民歌謡(東)東京放送 存納等間 4 七時三〇 り 競車大部州山 4 一八 時週代前(東)東京放送 度三〇分議画(宋)東町左 時三〇分議画(宋)東町左 で三〇分議画(宋)東町左 で三〇分議画(宋)東町左

春香傳(六華十場)

気があります。

原復とは、原核、脱肛、其他の症状



れこそ一日敷岡帯ひれば目に見えて良

膏退痔松小



言人物

□三 □二 □一 日 九 日 六
7,00 3,10 スーユニ・ラバ・日朝
7,20 3,30 12,00 ド ツ ラ ブ 賊 海
9,10 5,20 1,50 路 "情 愛
河往シリティル・ロエー 現際・ナーワ (2)
河往シリティル・ロス 一 国教政策 (3)

示唆となるでせる。

れいは、常地梨園にとつて大き

」が、海を渡って弥峠の舞遊に「この識別上流の配気とさの成果を「中に三度はど切折を求めて戦闘し」「赤春帳」をその故様で見せて教館の全スタッ!による「赤春一1回の職業的批戦家を除いては・「の演闘研究の十夢生か・この念谳 ─ この意味で新聞が別な方はさ

久しく場を立てゝ、送に兩人の

故郷へ歸る『春香傳

この微劇を鞭撻し、朝鮮の同胞をじます。私は数年前朝鮮の開当で

第二十一回秋夕公蔵として柳秋氏 一覧ので歌けん」の後を受けて

長は崩映の名花蜿蜒蛟の主戦に李

次 遐 蕃 甜

出を元日活にふた率が選・提送を 脚色したもので製作スタッフ

劉腕劇の座では好評だった南回公

一時上演中止

劇研の春香傳

脚色微出の「変音傳」五春八場を

復田者村的知識氏【下右】マネジャー仁木碩人氏【同左】舞古庭 新協劇圏の主腦(正恵 林田神氏)同志

ろがあらうと解答して居ます。

お行類りませんが、これけたしか家行際が忠臣誠に匹敵するか否 が頭岬の側の中優れた傑作だと在

すから、必ずや美しい芝居が見ら

に遊ぶにしても、もらキソクだ

に塗みにしても、もうキゾクだ。大者が、そのイガ緊陀線になかつ 即も野郷へ呼ばれた時に、國民『今度来る時にはまた戦鋭歌艦 奴だといけんげかりの質賞を示し、あると聞いた。 国民職で離けんとする者もと大燎延りしてみださうだが あり、蛇や伸ばしてみる者は質問 すら、国民職で離けんとする者も

た者が、そのイガ薬階級になかつ

服を沿用し、胸に赤十字社の記費

して来ます。摩薇を始め屋族各部版の

(お非込の方に激発します。 毎一節下

は、この疣が飛信頭大にまで躍れ上つ

て選に破れて出館します。肛門内部の す。これが肛門外部ならば、放仕す てこした際にテクリと織むのがそれで

こちらの間焼き運が喰してゐる ところが、ある料亭の女幣の話 をつけて出頭する者が現れたとす

割までは、イガ製頭の方ですね」に「この頃いらつしゃるお客の七

れてた

クですかといけれたんだから

イガ栗頭の者のみが患者愛嬌者で

てある者、時間を認識せ以非国民いずうだところへでも、そのまと けが愛國者で、そ近以外の限を滑ーングを流て出席しなければなら

イガ楽頭が流行しばじめた頃。国民服に置する謎つた過信に陥つ

用られるといふやうなことから、

元記から可能大の疣が出来て、素ケイ・語のに、肛門部揺続頭の内外に、

元づ帰侯の称語とも云よべき征状

解釈の知何によつてはいろくしと

みに動し大に整なる表し成功

新観劇園のマネデヤー仁木選り

この音泉城へ来た時に

はは、 ができるないでは、 かっている。 かん、 近にぬ いった いっちゃ カルス ものである。 かん、 近にぬ からの かん いっちゃん いっちゃん

國民服ごへ流でゐれば、モーまた、話言國民服にもどる。

いさといふ時、そ、占めてゐたとすれば、國分へン

時の喜園

融合した二つの文化の交流

こに一つの配合問題に對する答案。彼の脚本を選定中である

活潑な朝鮮映畵

の皇子宇道令が妓女に懸し、妓女、斑鉱附版の來苑が決定した。めの寒寒上にも立つて見ました。解近、たが、同じ「茶舎傳」を提付ての寒寒上にも立つて見ました。解近、たが、同じ「茶舎傳」を提付ての寒ば指するしてる 時中止することになり目下次回公

「壁化岩銀館」開後常

狀に應じて、内痔核なら、小松原退車

とれが離せ、殿町で、要するに脱町

なのです。鼠肌には、右の解解を 寒を抑入し、外際核ならば、小松野社 位類法は、先づ、帰核の内ならば、 認果地悪して脱出したものなのです。

品であらら、製作完了は本年末の 万漢駿監督 『本日清京都作品尾上菊太郎、原駒』まで)▲日清多歌川作品江川学證・石井美学子主賞『宮園の唄』

、山の御堂、製作 **附近で行はれる、参加者は同日午は九日(第二日職)一級に永登浦** 野野町 魚卵温の秋季懇 親的大食 秋季釣魚大會 あす永登浦で

牛。を新企畫

を開始し貫品を提與して解散の機 とし備四及び吸込へ動は独し貫産である、なほ約方は早二本以 引あげは同日午後六時電電バス永 監(東洋紡績配宅入口)に集合、前七時半までに永登浦京位バス経

に用ひて手替てすれば、決

藥座退痔松小

痛みを止め病菌を殺して目痔瘻、痔出血、爛れ痔等に、疣痔、裂痔、痒痔、脱肛小松 ちの薬はちを治す薬

松島家梅

十月五日上り五日川新秋を飾る

郎子

館典中

中国 回一 図一 図門時決上 日十里 日六自 日 1,40 2,53 11,00 ス ー ユ = 2



残る三議案⇒出揃ふ

仁川正米事情

来協の特条は都合よく京領方面に 別け続り仕ちら幾何もない/マン 別け続り仕ちら幾何もない/マン 別け続り仕ちら幾何もない/マン 別はなりない。 日 一戸が街九鐘三四厘もすると弦 いると文本は貫注文があつても 来た赤地からは一つも買り出して ※する本と文本は質注文があつても を見ると文本は質注文があつても を見ると文本は質注文があつても

本単作とは云へる この確敬は何を我等に到へるか。 一般を預料とする物質は極力節 が表現するのだから、この被放 の数字をもつて、真疾用標の節 ことをはない、こ、に具種的に 倒添することはやめるが、もっ と大詞に起ち、風景に微する整 性を持つて、歌詩下の惚音調節 に當つて戴ひたい **走も昨年が大豊作であったから**

王義轉換

株市

强調作ら

本に操算して二周以上下げなくなる を地があるかは薬問視する者も夢 なくない

伸悩み

可が、インな位で取組の内容としては来た前週ようとに足りない稀末をも対して位をつける位の関地である

七川教物出入(七日)の領は等うして位をつける位の関地である

七川教物出入(七日)の銀行を担工、八〇一百人大豆一つの移出本支米二二八八人百元四五〇の移出本支米二二八八人百元四五

石炭の重要性は今にはじまつた

対に、段と値を用むて貫いたい。 を表を描さてはよくない。 関も情報で、態点が軽んで自動 する中で指導者の数年は重い。 かなど、

日 ((本)(女) 者

を出るすり、 代の相場として最初が有力者は 代の相場として最初が有力者は 様である叉先限に於いては採笠

先展八仙10 元、1五 元、1五 元、1五

分争とも一、二十総方積別を押目質に小浮跡を繰りと押目質に小浮跡を繰りた。
一次は五総方下押り甲號二分は五総方下押り甲號二分は五総方下押り甲號二分は五総方下押り甲號二份に対して、

買人氣

米貨は

六五仙八分ノ七六五仙八分ノ七

具式かより適取を示しても収慮が 一、窓枠のより新木の資料が段割し 程一分かくり新木の資料が段割し 程一分かくり新木の資料が段割し にの野の情勢に本地がなかく一分 島に手放して水丸のみか和一片が 情九齢に産立て平丸のみか和一片が 側ではいくら第一回豫想が一般のつてゐる事は云ふ迄もなく期紀の世界が慶家の健康一つにか

産地手放さず

見ると演算相揚も今の値頃

揚子江を制壓堂々進撃する我が遡江部隊(空震)

完全に遮斷

明報さの大年、蕃山の自然を職保 更にその西方独山獅子胤の敵陣

(協の各部條件八日軍牛豆如果衛) は達に八日半後我の日第練の脚 もつかず攻撃を潰す。節に校釈の〇〇山頂にて八日門製)編井、 一 組んだ援山泉南道的风格の枢神、攻撃疾我が洪田、海線高原は息

信陽二里半に迫る

行致が程長部隊は暦日逝四北側一背上り度を衝かれた隊に頻然色を一葉で修修さた情報を見してある。

既に軍事的價値を喪失す

学者の職大部隊は早くも前方に追却を開始した

廣大た地域を西珠側に譲渡する件 認したので、四族建省も態上近く については国府側に於ても心を示

し割滑向地に放て関格部局と最後

敵の輸送路を完全に叩潰す

頭羅に披花する解州雪嶺を致行し 地南近には共康軍司

智事がは七日成都より重要

計量は最近商機構まり四段化

【香班八日问题】四川省の一部で

愈よ近く質現

数ける間に経道で破壊し進行中の ○C八日同盟」現が〇〇部隊は連日

近の敵メ

三七 捕虜二、〇一七

西康省建設

除に皮々銀製を連ねて連日に真り一〇〇キロを琳殿館中央第二個師が

栗原、酒本等の諸国一権高級を理難したが、六日一路に

〇機は午前〇〇基地山磯雄州県場

り演北地して蜘蛛の巣を張りら

第五區進駐

海和及び京奥線南段の輸送路に断に批響した、敵はこれがため 世交叉動、街里等も路標と張に許 題間され、我が望軍は衛門

作はを異へ北支の空に凱歌ない

謝莊を空爆

限度百圓迄緩和さる

帰銀券の基礎愈よ固る



香港特電「七日銀」機能に、参加する外、シンガポールのイギ ロンドン特電「七日銀」機能に、参加する外、シンガポールのイギ ロンドン特電「七日銀」機能に、参加する外、シンガポールのイギ ロンドン特電「七日銀」機能に、参加する外、シンガポールのイギ ロンドン特電「七日銀」機能に、参加する外、シンガポールのイギ ロンドン特電「七日銀」機能に、参加する外、シンガポールのイギ ロンドン

來月香港を中心に

東京 三 共 株 式 會 社 室町

疲劳の原因は脏の分解に依つて生じた乳酸が體内に蓄積するからであ

乳酸の生成を防止するビタミシ目 ビタミンB1 は乳酸の生成を防止すると共に過剰の乳酸を分解して疲 勞の防止、恢復に顯著な奏效を見ることは實驗諸家の實證するところ であります………そのであります……そのであります………そのて ビタミンB町の単界に於ける標準品たるオリザニンは疲勞倦怠感、 衰弱感時には勿論諸種のスポーツ等への應用が推奏されて居ります



世界的始

干の敵を殲滅

東京電話】大本營陸軍飛道部八日

日に至るまでの綜合戰果左の如し 中支方面における八月二十日より十月三 判明せるもの(イ)敵澂薬死體六八、七 人本營陸軍部發表

○○ 手榴弾三、五○○ その他多の人工 重機二○四 各種砲弾三一、九二 重機二○四 各種砲弾三一、一大上六 軽機 我が損害一、ヒ丘〇 その他多数種弾三一、四

黄恩寺山を占領

硬軟兩派對立

たブリニッヘル元帥との後の動派。職を発せられモスコーに召遣され 民委員ワラツロフ元帥の加手一 大使は一旦暗朝の上外野首議院 、使に内定してゐる東海現

十二日歸朝

源田旅三氏は、十二日形行

8-10-3

近路を遮断すると共に朝来新店市街に互帰の雨を除らせてゐる、蛇北部天肌ラインの重要難類度の敵の意表を衝いて一舉新店南側の了高地に迫り奇襲ののちこれを奪取、新店一番の殘敵の飲い、長台、佐養、戦国の静樂部隊は後根海地の攻撃を接筆隊に委が同復文も歌舞に奏せて敵隊の左衛者を近回して八日未明 第三人員同盟 m支票人員主義三世義を主我が軍は十月八月午前田家鎮北方四里揚丁江 入別山ラインの重要據點 蘄春を占領

支那將兵輸送

月光の山頂に珠虹の日章(きに日本向に限られてゐる燃鉄並一行粉模、兵令せて凡七二官名を輸一せり

死の整理作権を完全に排除し多大 統約七百、同理樂和日

九月上旬資梅から一塁に膨落

廣濟逆襲の敵 を殲滅(強強)

たが中には北支移住の目的を以う。境する事となった、之に彼って鉄河を附はず郷駅の手段を探ってボートに翻して南方駅と碧泉等とを交列を附はず郷駅の手段を探ってボートに翻して南方駅に難しては月的の加一め定金銀行支店に戻して現地レー ☆気め先の聯合委員会成立を被と をなして来た。その整然を除去す 題の旅行者に對しても直標の取扱 赤る者も少くないのでこれ等者

る六月十日より北文に於ける通貨。として電方数の北文派人を許可す【北京特置】聯合県側銀行では去 | たる結果今後 | 人流り冒順を処理

を第した。 し、満領水流町上空を旋回しては悪地行機三機が摂状方面とり形式 慶興電話 八日午依三時午頃

新店陷落目睫に迫る

强硬 (黑洲) 日本公社債は

強硬である

は、ブリニッヘル元師失脚銃を流 【ロンドン七日同盟】七日イヴェ く蘇聯婦人を逮捕 同盟農府支局に働

說明書進呈

-(包裝)--

30瓦 平 1.30 50錠 平 1.30 100角 平 1160 50瓦 平 1.60

地に大量入庫に注射液各種

黃人社長 李

生行刑兩戰長、里國事衙官、 九時年から本府第一官議室

野井保護司等政席の下に金針

及支部相互間の無器なる法

活動方針を協議

我々一位の日本何民は今次

思想報國聯盟打合會を開催

紙、パンフレットその他の印刷ては支那路にて書かれたる新聞一、個人と維言機管の許可なくし

収締條令を公布す

事變の南支波及に備ふ

香港政廳·突如

之に贈ぶるかは大なる疑問で 解へられてゐるが、伊太利が

受談せしむることよりも、解政権の函政権存立を伊太利に この裏面に於て、英國は何

那不安の解析に見越しがつく 對する時力の均歇である。 踏 東政策の陽化であり、日本に か館しついあるかっそれは極

ツク武器の支那波入もあるか ら、知力一段と強化され 側に野来する事あるも、快しける能力競が移域に近づく時 この別院の概念は、支那に最終を一にするであらう。然も して来るのである。佛呂も又に漢月路番後の局面が重大化 刀を検集に述いで來る。こと 要と些酸極市件により弱煙を

更らに一段の武力だ置を関 のではない。英国の大軍

かっことに選手の環

一菱の端川鉄區

三窓際変では常初度山間裏の一本人主窓際変では常初度山間線の一本人が一下のまたのはない。場別の線度はなはいく は題者の一途を測るのみである 開發に著手

*

神田村仏

with the

聯邦組織に變形 の南方地域な

倫郷を舞つて英供南岡政府は過版道によればミュンヘン協定成立の

堀内吹官と要談

が念師に設立された難は念蝉山林食 ンド大便は八日子郎十一時半外が

林聯合會、山

國民政府が

衣は残る九日兩國々緒に近きチエ 一領内のコマルノ市においる

東京電話 ロメート町日ボ

ひ得ない関係にあり、一方二、三 て指導に當つて来たが駐鹿法人で

班

現下の農村に付き之を見まする。

大の如く、それについて解拠に指

撤退を承諾か ◎國防色ラン・乘馬ズボン 四 圖 五 十 ◎黒紺厚ヶーバ水兵型セーラズボン三圏九十 ●黒紺ヲシャ セーラスポン Ang 四 大衆向長ズボン

錢錢

カルヒスには牧場の館

成康さか

こもつてるんだつてネ

「さうよっ水一滴も入れてない

乳酸飲料なんだもの」

一ばい入れてあるんだ

今 五

7大好評です 塩が

酸乳が

☆社③



大阪商船駅出机



植熟

神宮奉賛體育大會

蹴球競技終

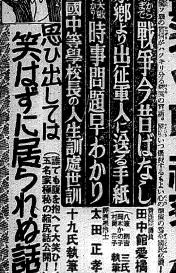
神宮一般硬式庭城

東四對抗陸上

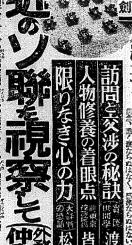
本社取扱献金

本柔道大會 兩代表出發





正孝









質的な科格的技術の動具を合理化もたい異なる言葉としてでなく現 國防 和かなといい言葉

う一度がへ直してみませう

た自然の法則の研究に外ならなですから自然科励とはこのやう

的た帰因な統領と自然科が、例以

知趣は、経動に気動が透過しない

いわけで、文化が進歩競談すれ

京城恩賜記念科學館長伊東喜八郎氏談

現在、ヘリウムは大部分は、

非常に経済になるので

どうして製造にこの非常

爆發慘事の危險

ヘリウム瓦斯で防止

◇ (新造航空船とヘリウムの話

とここ ろがヘリウムガス で歌迎されて居る 具に相関しいが計

提供に指ってある。如何にして出、るのは七六会の通スであらう。 は対くし、自卑に接触されて目、地の高面で適可氏の影も観々とす たけ不然の実常を切れた場、駒川 は辺像に輝くない。

觀戰記

先手の追撃急

後手必死の挽回策

タイプでうち出す

平北鰊龍窟を探勝し 京城師範母校博物學教室 佐

これ。最早借時多数の蝙蝠が振けられてふる場所がありますが

易く掘へ得たとのことでありま数の組織が騒動して居り素甲で の調内生物に差れる提供するに か著に供産物及死祭等により、

ゴムに送し、モーター、登場機、機能や

ス・ファイベー















































































序で思ひのまってす! 実しい

身嗜みが此の

原 寸ご覧なさい健康で























云ふ、田亦さうにもない事が出來しじて設備を調整するのだと云ふ 新型水雷の説明一位に関び掛らうと芸をのである。

性とさらにまた化型的には容易に [イ河口で石油を試掘してゐる

00フランス:

してゐる毗關と概念の研究から遠き情級眼刷の中で並次に要素をな それらの歌劇文化の挑鍵となるべ

的を外れた水田が、町く引半て





















粉 B 粉



近パラ・オレン

頬紅

口紅



色・原肌色





















眉墨





仁川」職時雙銀下に設ける仁川一十二日正午から執行し起時用投

例大祭執行

"京概近年春部进介武氏▲發破

鹽原學務局長 開城を視察 時府内閣町仁川繁装面の査

開城] 應原學和同長は六日午前 時五分川城原道列車で來開、小 志を招待して経大に執行し 民証芸俗の稲刈りを多数有で仁川神社献数常田並に数

新疆の昔から労働協会。女工さんや年期泰公の小僧さん道。今院の八月十五日、この日ばかり。も一窓に休養、林立する精実から

煙突やお休み、永登浦の舊盆

ひくの楽しい一日を命の洗濯だ

小島遠は或は懐しの父母のもとへは一萬、男工五千、賢場を離れた 浄土塩から吐き出された女工さ 授んで見える我生は高い、どつと

に恵まれて仲秋の名月を基ひとる した に思まれて仲秋の名月を基ひとる した (2)別 を 就統の歴史者、原を助かねき こと生発を選びませんなた徒別を、就統の歴史者、原を助かねき こと生発を選びませんだた徒別を、就の歴史者と、近代別を「献る金」(工使)工作の表示をした。

街は女工さんの海

有利な市に石限し版的、ボロ、動

生の見取から製紙工業の有益量)。 たが離々脈向を得て著本金首為遺 赤岩中までには實現の無びには背(合相)全北直では振物の利用原 すべく片方面を観彩観響中であし なってらるが、朧種の機能のため は大部分全北道内で募集する単四 たが他々熊信を得て資本金首萬頭一寺中中でには変現の選びには押 全北道で設立計畫

麻屑、ボロ等なんでもござれ

原ないが全く接着はつかぬ、闘い、漁獲も何れ一切あるには相い、漁獲も何れ一切あるには相い、漁獲も何れ一切あるには相い。 一般一種程度を動か

許価かに人萬八千六百八十八位

いへば強年問期の六分の一を少

る者、その他命望者で進四各個山橋者またはその代理人の挑衅した

白萬圓の製紙工場

独した。
・七日子れる人群令を体験・七日子れる人群令を体

七千様も突破二百十二萬様の新記年の百二十七萬三千様を入下四萬 機能も顕信に昔かず三日現在で昨しと入職れての大活動である。水 き干金、血質船運搬船は大艇原務

五二、七八八丁

沿岸の影楽楽はほんのチッコピリ 咸南は不振

数を見せたばかりでさつばり水協 「歳異」情の三日月で今年の成南 柳一、七四三、六八三丁一定置 迎まれ、六日現在までの漁艇 前年の二割弱

通と安顔にはクサリオーてある。一町及び梅山町の一部が収録されて 勘だしく集命一部残改修を行ひ官一に済工し年度内に竣工の職定 近面する標準路側面下水部は皮板 カー肉で水原冷田粒に落れ、直ち落上郭入 札 から壊内 日入札に付した結果 一萬一千八官 海工事人札 前から城内 日人札に付した結果一萬一子八百水原の下水 [木原] 郷しあたが、この帰部全部の故郷をよ

けた、なほ解の解釈は八日午前等 田の身になった人夫は歌呼の撃を 田の身になった人夫は歌呼の撃を 夫約四百名に一場の訓示を與へて

の確認合庫に収容されてあた勢人、可く活況を基するであらう「電質の確認もが確認している。本とは、五日午後に至り発開機内、戦一ケ月間の損失む一撃に取扱するので、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では

日は刺草猪島間の定期線に駆り「整緒で久しくコレラのため殴って「上にある境份道」。単純金駿賀社のた人夫の「部別情名を解放し「海船の流勢も入日から解戦なみる」【傑成道】コ雲原道への報道の名とたイブシート・トートートー **- 脚线加測示を受けつ、ある輸入 | する諸般の登記手紙を完了の** 大信况を基するであらう【宮岡 方法院館南部支藤川 宮北設立 「万川間の観失を一覧に取戻す。島田城町、島村崎岬 部が副氏の日本語の電子の一方川間の観失を一覧に取戻す。島田城町、島村崎岬 部が副氏

忠北の勤労報國日 会社政業権軍請用の

捲上げた金が

1月人教体社などの方人教体社などの

不屆きな巫女の悪事

子野を授けてやるとグロテスクな 天守間公を掲げ怪しげな小頭をし |産来改良質症上遺伝できる場

入の動

米シネイと海刺

情「母と子」田中創代、佐分利の 、映稿。矢田須世子原作、連谷信 、関(妻女二回) 4. 松首大船純文 明(妻女二回) 4. 松首大船純文 **朴田に子、尼上夫子、尾上舎「子何の院」新妻四郎・**

傷病兵慰問旅行

日子前八時非色統則發十五日時夜一郡雙管では牽木改良に積極的指導

產米改良指導 【※同】

水原の程指(木原)目面に一名和の配

々京仁地方を見掛すべく権服施行

動脈硬化。甲狀腺腫。 慢性梅毒。先天梅毒 梅毒性內臟疾患 初期梅毒 潜伏梅毒 遒 痃。かんさう 庮

二國 五回 五回 五回 金融有名要店に 配用 藥便 し、是を派義や老原物と同時に練って、我報力を強め、単新版を費やし、教職力を強め、単新版を動やし、抗職系を働い、単新版を対し、抗職系をからに要罪という。 刑する作用が特に願れて居る。 非 里京·神田·共同司 介件

山崎帝國堂 据特定京一四六七番

尿日寒內

ムこんな症狀の人は 脳梅毒になる!

が認識して居るので、復活し症状が認見されてから、三十年に共自 に現しれる事が耐くなった。 五非常に越り、今でし後時の表面

窓が、窓中増加して居るのに取心物に限と推翻を買す器でべき病 就の翻番官を詳っ版代根似と独し、内 女事 孫 洪川 (海龍)

「アラン・後にお、今日をおっているが更に限立。生活の支柱を失ってはいてらる版解を有能「府内・屋町1七大変、破離ののは、これをおり上にことなく、か如き不具者の実施で入土蔵をお、間を教力したことなく、か如き不具者の実施で入土蔵をお、間を教力したことなく。か如き不具者の実施で入土蔵をお、間を教力したことなく。た光母と上説と前に三名の功見、これをき、解くたもの人をよる世界を与するされたの間が近の中島野人大工会名、大光母と上説と前に三名の功見、これをき、解くた前の人をよる自然を持ちていると版のが同じなの中島野人大工会名、大光母と上説と前に「大田の人をよる自然を入ってはいてらる版のである。

れぞ銃後の花

指して進む逐気込みで各面に応在る「発電」は最適周山高額人會の共 失阪を育戦するはずであるが本年 | 同様作地様花探取】

「大学」度、いが三月の演説を民

はこの割留決定と共に移民調練

哀れな一家に暖い救ひの手

聞くも麗し融和美談

接着律問の定期網路問設に置り 日本町長に法る一日七の第一便

特殊状な寄せられた

京瀬日和新真田日曜一間下 である。全鮮的に最初といふべき 成地北近田事 見主 高信 果子に足る程度の問題をするわけ 成地北近田事 見主 高信 果子に足る程度の問題をするわけ

で転換の雰田単二四八会子間 | 宮井原本の最があって河れる。 ので転換の雰田単二四八会子間 | 宮井原本の最があって河れる。

裝飾電球に朗報

今度は應用玩具の注文で

釜山の業者大喜び

行。生業程度等精評の機結協力を基國良民たるの自覺を促し實境的 設む)の時局に剥する認識を滞めます。日前島東を銀行長山道民(一般を

全職と時からは川崎地で駆山東

仁川」昨年の例に飲い府では五

昭和十三年十月三日 电线波如此即座换 数具

外人の献金

横渡崎を起し戸場が関して京城」とたく方になってあた成まる九月「波紋する機構である」

賑ふ清州の秋

三つの催しに集る外來客一千

死の港南浦に生色

コレラ禍解消、隔離中の漁夫歸る

一種に行はれるはつで一個日に近候記を各部に極道

何と物凄い登記料

抑重を加ふること、裏心感地方の文化的健命造成上一

これが推動にあたり歌品一数いであるのに同様し平著何果れ人會に入食させ自ら歌頭一種気に暮ぎ辛ふじて一家の郷日を

い人、手足の関節が織む人、耳鳴人、頭癇、目暈がし世梨が積かた。年中面色が超く息地れ膨緩する りがしたり目がかすみ、どことな

の至りである

ぶの経推浄血のしわざでこんで症物の経推力症狀の人は、歴代した相等に係り延迟の人は、歴代した相等時候の襲り目に性の知れぬ吹出。

して神経衰弱になる人、共他症光く身性がだるくて物神がイラー

十地 を明 時次町バス終 看 る高 大阪明星主芸堂皇城居 長谷川町ホテー前 長谷川町ホテー前

極端がよりの変が、ないのでは、自動の様となる。

になってから、この機模が「思え

本町一丁油 川 里

らの治療法では、満足で結果に得 へき数学となって増加して居る。

この新しい拘泥症狀には昔なが

れない。最も通歩した治療法を

特に最近日本人の側面問題が十週にわば、効果は得られない。

私をコジラせて居る人が多い事で、「「大き」のともがは、名も知れのたと遺憾とするのは、名も知れの

け、誠に喜ぶべき現象であるが、 に對して難戒される嫌になったのかましく云けれ、益々この亡極病

10 X

大学 集 外交員市内及地方円 で大学 集 外交員市内及地方円 では、大学 の では、大学 の では、大学 の では、大学 の では、 の

带别案内

是を充分に研究した悪でなけれ

いと云つて徒らに外國栗を飲んででなければ満足で結果に結果に待られて、新しい梅撒機賊には、新しい栗 郷果もない。

先づ何よりも難の選定が必要である。 りで、途には一命にも弱する様だに、反って病気をコジラせるにか 事になる。

| たが、職遇者は東方の選集者を上、一般的観察師の東京関帝院式に紹介。三浜貴麗(A) 運町七一連に繋(ご) あることが入りまで八日間別州会會校で「耐で像商・同日や後来時半分戦争」 | 自の六六四藩用型(ご)高陽町八二 | 蠍を出たが、職選を開催することになっ。 野川で市場、近ちに様式に観光期 | 自の六八四藩用型(ご)高陽町八二 | 蠍を出たが、電影では楽む十八日か | とに得収的に対外部長は岩子繋部 | 利しま 勇士の遺家族慰問高京継警察部長は

が少くないのでこれが技術の向上の技術者中に素強不十分なるもの 関係者法令等の研究をなさしめ以
「高京機器」
国際と作せて最近施行された機器
「動車で開催した 斯湖の道展に査すべく忠北道法 の代理人、道内機器企業員ま

清州] 隣山の現場屋管員たる下 | 月小島校、南東遠校を観路、更に

問金出分に附する方数の模様であ

十四萬四千樓を始め次の通り

|東京開帯成式に臨席して午後||時 十二万次野政府總監一行と共に自一

忠北で鑛業講習會

素質を向上 級技術員の

> 概化した事例水町の市場通りが悪 的に市内省商店の正札貸行販児な並に商工會の三者が決る六日接行

いてらめで全面店の丸棚が實行

日頃から全郎或は掃南地方、忠北・建設し更に丁五日から計四日までれた。清州で開催されるので十四一號前で本町一丁目四辻に敷迎塔を

大り込むはずでその他の各種側の割引収収をなすこと、なり準備内から一手輸名の外来者が淅州一十日間商店館では各商店県ひノく

総は連合の普及に伸び縦次とくた【前州】市内を商店の正札貸行成

清州は九割

「最適」都内本年の総化共販は決一直象消費を魅力強止め郷と全収録。 自一様は二百萬斤 共販してある。なは本秋の共販は

目標は二百萬斤長湍の棉花共販

って行くが放起決議、清州最終性

百萬樽の鰮景氣

遂に新記錄を出す

は漸く終煌し、三日映瑞館の則一谷中の船夫約四百名及び北倉、

あり、俊博機里流言組立然海に収

一ヶ月間に気つて城南一時を捌して

依然大漁續きの咸北沿岸

| 「五日までは忠北魏紫朝教育が古、横が釈めるため町飾りを城上たり| 「上、上、川、正」「一・北京社のは野瀬の神舎とす八日か「栄きではこは第外来をの戦地と版」人妻気が関の途についた現場と、「横原文部大 (中国・四十八日)というこ、色質は、而工育並に駆「神経が異なの案内で都部の資信でした。

ム世界的に有名な 「沃素 療法」

市重を機謀から除く、最も進入だ 現実、気温、利果等を光分配架…調 数、気温、利果等を光分配架…調 数、気温に有料を揮してる るのが承郷用敬仰鬼である 本部は南銀電視である S権病で声まれ、権名しい拘殺の一度権政に称ると、自分一人丈

技術員募集

つて許可せられて居る検証が肥郷る沃素を宝蛇とし、内持省合に依

れて居るので、天紫の遊場が充



劑法療菌酸乳るす有併を菌殺內膓•化消膓整

酸は强力なる殺菌作用を有し、腸内の危険なる有害細菌を殺

ピオフェルミン中の乳酸菌が胸内に於て産生する酸生機の乳

健防

乘 ぜらるべき傳染性脳疾患―腸チフス、赤痢、コレラ、幼兒 滅す。故に本劑は膳の抗病力減弱、榮養障碍、身心過勞より

を襲ふ疫病―の豫筋と保健に賞用せらる。

◆・・ビオフエルミンに 部作用なく甘美味な 参用で、恩婆を破忌 参用で、恩婆を破忌 参用で、恩婆を破忌 各地薬店にあり錠 劑 と 格 末



赤痢 傳染性膓疾患たる膓チフ ◎…腸內有害細菌を殺滅し、蹇素の体内吸收を防ぎ、 効果を併有せしめたる乳酸菌療法剤にして、 生剤とし、糖化菌を配して整腐消化、殺菌及び保健の ビオフェルミンは生活力及 繁殖力の旺盛なる乳酸菌を ◎… 勝内の腐敗並に異常瞭靜を防止して、髙機能を調 脳内を清浄ならしむ。 整し、蠕動官能を正常化す。 澱粉及び蛋白質を消化して、築養分の吸收を住良 疫痢 便通を調整す。 7 ν ラの 保豫

【適應症】一、急性及慢性腸カタ 小兒下痢、乳兒綠便、榮養障碍 消化不良、便秘、

對しビオフェルミンは安全 細菌に起因する膓疾患に に治療と豫防効果を収む。 異常醱酵 有害 脚氣

腸內腐敗、

町修道市阪大 店商衛兵長田武譜 元 变 發 町番二市戸神 所驗實生衛戶神器 元 造 製 店商衞兵新四小懿 店理代東關

\$8(1)481



武運を祈る

◇ 男子高等校

校あげて

置 達の、わたし達の先生へ 置 てきる こうしょう でったしきの先生へ 置 とり 高 小、青菜 「櫻井、 置 る美しい軍 國の風景を有 置 男子 高 小、青菜 「櫻井、 置 む からの訓育熱が結び合置 単校 からの應 召訓 導は 置 れに應へる戦 線の訓導が置 事後 からの應 召訓 導は 置 れに應へる戦 線の訓導が置 単一級 からの態 召訓 導は 置 れに應へる戦 線の訓導が 置 単次 からの態 召訓 等は 置 れに してきる

「假念の先生は兵隊さんだ、恨い支那

先生の武運長久を

・後援强化週間に

3

所る銃後の教室

尿城府内・九小學校の兒童達

忘れぬ慰問 卒業しても に捧

Ø 明

月 当ゆうべ…朝鮮神宮にて】

入十節のお祝ひ

十節を述べる京規轄で総領部面で の政府聯合委員を成立伝説初の双、の政府聯合委員を成立伝説初の双、の

蒜

院長 京與未經面

般特日

学の学の学文を記

ン 成寺』「恵史護子」等を記って持 で 端を削して狙って来た

子供域を位かせてるる「質賞=現 軍跡に服してゐる先生からも感謝。 に描った傾りが時々來では受持の

活潑になっ

慰問袋を絶 え間なく

層おいしい

ツクリ家庭で

(T)

AREA

型銀短

月暦門前で数へ見と囲れた京城

軍國クラス 校内の羨望

◇----三坂校

運反は容赦しません

町一朝を中心に約五百軒の飲食店本町製作内には他町、本町、明治

また一部の「喫茶店の中に は給仕

で翻版以上に雇入れて翻版を贈りる一方、中には雇女、手傷ひの名目

お便りだ ◇┈清 雲 校

期中も結氷を降して接筆の撤留工事で福脚工事を促済等が被級大艦者の工事に来る十一月から落字、冬 下中央線の銀江、北美江、京会線の登泉江に三大猷 界に設る日本の総構整設際に気を吐いてゐる開展

設計は近く総稿博士の稀號下附が約束されてふる際 け経緯と浜に四線となり、輸送能力はくつと着大三方面には京庭が掘せられてゐる。十五年春秋工の晩

工費五百萬圓。今冬から工事着手

銃後後接强化週間

に當りて

けふの天氣

後後接場化器門に當って、二宮

も時機に巡した週間行事でありて居る事は、盛し銃後國民の最

一宮朝鮮憲兵隊司令官談

一般道、鉄山上不用諸機械一式 一般 第、轍 契、轉 平 臺 報 数、 東 東 ・ 登 ・ 資車、 三氢機関車、 ガソリン機関車

赞 辈 所 月島工場 川口工場 東京市京橋區至地四丁昌 東京市京橋區月島時間逝十百日 埼王縣 川口市茶町三丁目 立教勝つ

計算器株式會社 本の対象を表現では、東出張所が実施に、東出張所の対象を発力を表現では、東出張所の対象を表現を表現では、東出張所の対象を表現では、東出張所の対象を表現では、東出張所の対象を表現では、東出張所の対象を表現では、東出張所の対象を表現では、東北京の対象を表現である。

商業登記公告

京城出張所(華麗深麗活玩)

門巡二軍(2)三元三

市業発記に公出

and the second

靴を 丈夫にする

X

靴グロ

ミヤコ婦人服装店

モツケーとするミヤコ獨自スタイルと質用を

婦人子供服の型紙發行致します

白三九が敗戦の遠因を爲す戦跡を一顧みて

·IIO(東)子供の音樂會 ·IIIO(東)子供の音樂會

(天茂)(1) セレスティ

【禁無斷上演映畵化

(東京) 愛色界遊鄉

日(月)

朝の部

(東) 選 間を願るて

1・11〇 鐵球試合質 1・1五 時期

昨年よりは戦り劣れる如くあるも

文: 表架、威海衛線 次連・差架、威海衛線

店商吉友澤藤 社會式体 町修並區東市級大 町本區積本日京東



野に山に…

夜の秋 作司秀條注 【後8·55】

マスピ. に毎げ上買お函一入個六は双函一入個三・

用様嬢御はに入個三日日 @炒用方段はに入個六

健地用人婦御は又

۶

呈進 **袋 粧 化 お** み好座銀



GINZA MISEIDO

•ンセ〇九ス個六・ンセ五四ス個=・・・ 鹼 石ムーリクるへ整を肌お・り香いよ・ち立泡なか豊

午後六・〇〇(大)斎話(京級・ 太陽を射る者 (正) 県海

活が安定してゐる理由の一として

は不安なし

大利組回漕部

船舶入港豫定日 日 高 選 丸 (質) 丁 日 高 選 丸 (質) 丁 日 高 選 丸 (質) 可受検

内鮮運輸心出机

九・〇〇 ラデオドラマ 八・〇〇 (平) 視暗 神

七・三〇(千)西洋教師大・二五・佐参調師、安・寛・権

仰

用 者 優 待